

写真ニュース

第2学年「手話・点字教室」を実施しました

～ 福祉について理解を深めた2日間 ～

障害のある人が地域で自立して生活し、自分らしい生き方ができる社会を実現していくには、障害の特性に応じたコミュニケーション手段の確保等が重要です。今回は、第2学年の生徒が手話や点字を学びました。こうした体験学習は、障害をもった人々や福祉への理解を深め、自分にできる福祉活動について考える大切な機会となっています。

ご多用にもかかわらず、ご指導いただきました講師の皆様、心より感謝申し上げます。



「点字教室」の様子



「手話教室」の様子

